

授業科目 NO. 606 多職種連携論

Interprofessional Work

授業の形態：講義

単位数（時間数）：1 単位（15 時間）

開講年次・学期：3 年次・後期

必修・選択の別：必修

キーワード：多職種連携、協働、専門性と意義

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学習目標

1) 一般目標（GIO）

多様な価値観をもち、様々な環境にある人々が安心して健康に生活することを支える看護職としての基礎力を修得することを目標に、多職種連携の必要性、目的と意義、方法を理解する。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 多職種連携の必要性、目的と意義を説明できる。(①②③)。
- (2) 保健・医療・福祉に携わる多職種の役割と専門性を説明できる。(①②③)
- (3) 多職種連携における看護職の役割と専門性を説明できる。(①②③)
- (4) 患者・家族を中心とした多職種連携の方法を説明できる。(①②③)

3 学習内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 価

評価項目	評価割合
定期試験成績	%
実習成績	%
レポート	40%
授業態度 (グループワークへの参加態度)	20%
小テスト	%
その他 (GW に必要な補足学習・プレゼンテーション)	40%
合計	100%

(特記事項)

5 教育担当者

科目責任者 : 寺西 敬子

教 授	吉川 由希子 (小児看護学)
准 教 授	村角 直子 (成人看護学)
准 教 授	北濱 まさみ (母性看護学)
准 教 授	橋本 智江 (老年看護学)
准 教 授	寺西 敬子 (公衆衛生看護学)
准 教 授	大江 真人 (精神看護学)
講 師	蘭 直美 (在宅看護学)
非常勤講師	小浦 友行
非常勤講師	萩原 四季
非常勤講師	西川 正志

6 教 科 書

指定しない。

7 推 薦 参 考 書

指定しない。

8 準備学習に必要な時間及び具体的な学修内容

- 1) 1 コマにつき、事前・事後学修として計 180 分程度必要です。
- 2) これまでの実習ではどのような多職種連携がなされていたか復習して臨んでください。

9 課題 (試験やレポート等) に関するフィードバック

レポートについては担当教員がコメントを行い、返却します。

10 履修上の注意事項

- 1) グループワークを行うので、グループごとに計画的に事前準備を行い、各自責任をもって授業に参加して下さい。

11 オフィスアワー等

質問等がある場合は、e-mail で事前に約束してから、研究室にお越しください。

吉川 由希子 : y-yukiko@kanazawa-med.ac.jp

村角 直子 : murakado@kanazawa-med.ac.jp

北濱 まさみ : kitahama@kanazawa-med.ac.jp

橋本 智江 : hashimo@kanazawa-med.ac.jp

大江 真人 : oemasato@kanazawa-med.ac.jp

寺西 敬子 : k-tera@kanazawa-med.ac.jp

蘭 直美 : ran@kanazawa-med.ac.jp

第3学年

多職種連携論

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	1	10月30日(月)	3	講義	ガイダンス, 多職種連携の背景・目的・意義		公衆衛生看護学	寺西准教授
後	2	11月02日(木)	4	講義	地域で疾患を持ちながら生活する人を支える多職種連携:リハビリ専門職の立場から	グループワーク、レポート	小児看護学	吉川教授,西川非常勤講師
後	3	11月06日(月)	3	講義	地域で疾患を持ちながら生活する人を支える多職種連携	グループワーク	公衆衛生看護学	寺西准教授,小浦非常勤講師,萩原非常勤講師
後	4	11月06日(月)	4	演習	地域で疾患を持ちながら生活する人を支える多職種連携	グループワーク、レポート	公衆衛生看護学	寺西准教授,小浦非常勤講師,萩原非常勤講師
後	5	12月20日(水)	4	講義	事例検討	グループワーク	小児看護学、成人看護学、母性看護学、老年看護学、精神看護学、公衆衛生看護学、在宅看護学	吉川教授,村角准教授,北濱准教授,橋本准教授,大江准教授,寺西准教授,蘭講師
後	6	12月20日(水)	5	講義	事例検討	グループワーク	小児看護学、成人看護学、母性看護学、老年看護学、精神看護学、公衆衛生看護学、在宅看護学	吉川教授,村角准教授,北濱准教授,橋本准教授,大江准教授,寺西准教授,蘭講師
後	7	12月22日(金)	3	講義	事例検討	グループワーク	小児看護学、成人看護学、母性看護学、老年看護学、精神看護学、公衆衛生看護学、在宅看護学	吉川教授,村角准教授,北濱准教授,橋本准教授,大江准教授,寺西准教授,蘭講師
後	8	12月22日(金)	4	講義	事例検討	グループワーク、プレゼンテーション	小児看護学、成人看護学、母性看護学、老年看護学、精神看護学、公衆衛生看護学、在宅看護学	吉川教授,村角准教授,北濱准教授,橋本准教授,大江准教授,寺西准教授,蘭講師